

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん

2023

9

No.225



YOHAKU ARIMASU  
INANCHO

あります 飯南町

特集 このまちにふさわしい教育環境



志々未来ひろばオープンイベント



# このまちに ふさわしい 教育環境 子どもたちのために



作野 広和 検討委員会長

島根大学教育学部社会科教育専攻 教授  
専門は農業・農村地理学、過疎・中山間地域論など  
総務省過疎問題懇談会委員などを務め、令和3年から  
飯南町地域づくりアドバイザーも務める

子どもも大人も  
成長し続ける  
まちであるために

飯南町教育環境基本方針検討委員会では、昨年6月からこれまで7回に渡り、慎重に議論を重ねてきました。

多くの皆さんは「教育環境」といえば、学校の配置や校舎のことを意識されると思います。しかし、教育は学校教育のみならず、社会教育や家庭教育も大切です。教育の領域だ

今後の小中学校の教育環境を中心に検討し、現段階の案をもとに、開催した「教育環境基本方針住民説明会」。延べ125人の参加者からさまざまな意見をいただきました。皆さんも、今後の教育環境を考えてみませんか？

## 気になる小中学校の今後

住民説明会で示されたのは現段階の答申案。住民説明会などでいただいた意見も踏まえ、今年度中に完成し、教育長に答申される予定です。

昨年度からの検討委員会でも議論されたのは「小中学校の規模と配置の方針」。小中学校の今後は、地域の今後にも関わる問題だからです。

本町の小中学校は全て「小規模校」。きめ細かな学習指導や教育活動が行われています。しかし、近い将来全ての小学校で複式学級が編成。単式学級と複式学級を繰り返す学年もあります。全校児童数が15人未満で3学級以下の「極小規模校」となる可能性がある小学校

で考えるのではなく、地域の実態や飯南町の将来を見据えて議論する必要があります。今後、中山間地域のみならず都市地域も含めて、大半の地域が縮小していきます。これからの時代は、地域が縮小しても豊かに充実した暮らしができる「縮充」を目指す必要があります。そのためには、大人の学びが重要です。大人たちが素敵に生きれば、子どもたちは自ずと成長していくと思われれます。そのような意味で、学校は子どもたちが学ぶ場であるにとどまらず、大人も学ぶ場であるべきです。

そして、大人と子どもが交わり、地域の未来をともに作り上げていく必要があります。「小学校は地域で学べる場」として、「中学校は高校をはじめ、公的機関や民間事業所などと連携しながら相互に学べる場」として捉えていくべきだと考えています。

もあります。

中学校は全校生徒数の減少から、部活動など学校活動への影響が懸念され、生徒数の減少は、飯南高校の生徒数にも影響します。老朽化が進む学校施設の長寿命化なども、厳しい財政状況の中では大きな課題です。

これらの課題やICT教育、保小中高一貫教育、地域ぐるみの教育など「小さなまちだからこそで

### ★小学校の適正規模！

- ① 「地域ぐるみで育てる教育環境」を本町の小学校の適正規模の理念とし、可能なかぎり小学校を存続する。
- ② ただし、全校児童数15人未満かつ3学級以下となる場合が一定期間続く小学校は、再編も含め、その在り方を検討する。
- ③ なお、再編を検討する場合は、地域の実情や施設の状態を十分配慮して検討する。

## 多くの意見をもとに

本町は、定住対策・人口減少対策を推進していますが、子どもの出生率が低く、少子化と人口減少に歯止めがかけられません。

昨年度、検討委員会を立ち上げ1年間、熱心に議論していただき、本町の教育の現状・課題の分析をしてきました。

今年度は答申案をもとに、学校区ごとに7月から説明会を実施してきました。説明会でいただいた意見を踏まえ、検討委員会での再度検討を重ねていただくことになりました。

今年度末には、教育委員会に答



きる魅力ある教育」を踏まえ、基準を定めました。小学校は「地域ぐるみで育てる教育環境」を基本に、中学校は「学校集団で育てる教育環境」を基本としました。

### ★中学校の適正規模！

- ① 「学校集団で育てる教育環境」を本町の中学校の適正規模の理念とし、学校集団による人格形成と、中高の連携を考慮しつつ再編を検討する。
- ② なお、再編を検討する場合は、地域の実情や施設の状態を十分配慮して検討する。

### ★小・中学校の適正配置！

- ① 通学時間は、小中学校ともに、片道概ね1時間以内を基本とする。
- ② 特に遠距離通学の場合、交通手段の確保と支援策を検討する。



大谷教育長

申していただき、その答申をもとに、来年度に基本計画、再来年度に実施計画を作成していきます。住民説明会に参加できなかった町民の皆さんにも、答申案を読んでもいただき、意見をいただきたいと思います。よろしくお願ひします。

問合せ  
教育委員会

76-3944



答申案





日本書紀にも登場し、出雲国(島根県)出身を伝えられている、相撲の元祖「野見宿禰」をたたえる顕彰祭が、上赤名会館で行われました。

顕彰祭では、赤穴八幡宮倉橋宮司の祝詞の奏上後、野見宿禰赤名相撲甚句会の皆さんが相撲甚句を奉唱。玉串をお供えし、野見宿禰の功績をたたえましました。

顕彰祭後には、相撲甚句会の今後の活動等についての話し合いも行われました。



顕彰碑建立5周年  
野見宿禰顕彰祭



会場には唄声と合いの手が響きました



北海道を中心に開催された「北海道総体2023」の剣道競技に、大社高校3年生の松田良盛さん(下来島出身)が出場されました。

松田さんは今大会で、男子団体戦に出場し、3位の成績を収められました。松田さんは「高校入学から、最後のインターハイで優勝するため、稽古をしてきました。多くの方々を支えられ、3位という結果で終わることができ、よかったです。この経験を糧に、今後も頑張ります」と話していました。



全国高校総体剣道競技  
松田良盛さんが団体で全国3位に



仲間たちと励まし合って厳しい稽古を乗り越えた成果を発揮



7月下旬から8月中旬にかけて、町内各地で盆踊りが行われました。コロナウイルス感染症の5類への移行により、町内でのイベントが再開される中、お盆の風物詩である盆踊りが各地区で開催。来島地区では50年振りの開催となりました。

町民だけでなく、お盆に帰省した方なども多く訪れ、浴衣姿が夏の夜を彩りました。



浴衣姿であでやかに  
町内各地で盆踊り



代表として誓いの言葉を述べる岡夢乃さん(上赤名出身)

「飯南町二十歳のつどい」を来島交流センターで開催しました。今年度の対象者は平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人です。

式典には21人が出席。来賓による祝辞、記念品受領の後、代表者が誓いの言葉を述べました。

式典後には、交流会や恩師との再会もあり、思い出話に花が咲き、会場には笑顔が溢れました。

大学生の原悠大さん(頓原出身)は「成人としての自覚を持ち、目標に向けて頑張ります」と話していました。



ふるさとへの想いを胸に  
二十歳のつどい



思い出の写真を見て、会話が弾みます



全員笑顔で記念撮影





かわいらしいパッケージに包まれた色鮮やかなパプリカ



**パプリカの産地化を推進**

本町は、平成23年頃から振興作物としてパプリカの生産を拡大。令和2年度からは島根県の産地創生事業補助金を活用し、産地化を目指しています。

今年度から個包装フィルムを変更し、多くの人に手に取っていただけるデザインとしました。フィルムにはQRコードも掲載し「いいなんパプリカ」のホームページを閲覧できるようにしています。

新規就農者など生産者も増加しており、今後も産地化に向け、環境整備等を推進します。



お子さまとのふれあいに活用ください

**誕生祝い品を贈呈**

本町は、今年度から子どもの健やかな成長を応援するため、お子さま誕生のお祝いに、町産材を活用した木工品を贈呈することにし、8月21日に贈呈式を開催しました。

贈呈式には、今年度誕生したお子さんと保護者の皆さまが出席。町長から祝い品を贈呈しました。

※今後は保健師の乳児訪問の際に贈呈します。

祝い品は、積み木・幼児用椅子・フォトフレームから1点を選択できます。

**姉妹都市「伊丹市」・友好交流都市「大村市」青少年交流事業を再開**

飯南町姉妹都市協会主催の青少年交流事業が開催されました。

令和2年度以降は、コロナウイルス感染症の影響で中止が続いていましたが今年度から小学校3年生から6年生を対象に親子ツアーとして企画。8組19人が参加しました。

伊丹市との交流は8月18日から2日間行われ、市役所新庁舎の見学やFMいたみへの出演、瑞ヶ池公園でのヨットセーリングを体験。大村市との交流は8月1日から3日間行われ、ポートレース大村の花火大会や夏越まつりへの参加、大村寿司作りなどを体験しました。

今後、伊丹市や大村市との交流を推進していきます。



伊丹市役所新庁舎前で記念撮影



大村市での大村寿司づくり体験



**万場二組が受賞**

みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰

万場二組の有志の皆さん(角井)が「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」を受賞。島根県知事から表彰されました。

この賞は地域の道路、河川などの公共土木施設を大切に育てる心と、愛護活動のさらなる活性化を図るため、公共土木施設における愛護活動の功績を表彰するものです。

代表の大谷善啓さんは、「これまでの草刈りなどの活動が評価され、喜んでいる。今後も続けていきたい」話していました。



表彰式で知事と(写真:島根県提供)  
(左から後長さん、大谷さん)



**炎天下、自らの限界に挑戦**

やまなみ街道クライムライド

道の駅赤来高原を発着点に、71キロメートル、140キロメートルのコースに分かれ、やまなみ街道を巡る自転車イベント「やまなみ街道クライムライド2023」が開催されました。

県内外から約190人が参加。リタイヤする参加者も出ましたが、過酷なコースを走り抜きました。

主催した(一社)飯南町観光協会の難波さんは「地域の方が手を振って応援してくれて、参加者もとても喜んでくださいました」と話していました。



飲み物などが提供される道の駅原の  
エイドステーションで英気を養います

8.20



**夏休み特別企画行こう三瓶へ**

公民館5館共催事業

町内5つの公民館が共催し、町内の小学校3年生以上の児童を対象に、三瓶青少年の家で体験活動を行いました。

午前はオリエンテーリング。コンパス、時計係などの役割を分担し、制限時間内に多くのチェックポイントを回るため、リーダーを中心に作戦を立てて行動しました。

午後は炭火でバウムクーヘンづくり。完成したバウムクーヘンを包丁で切ると、きれいな層ができ、歓声が上がっていました。



生地を垂らして、回す作業工程を繰り返しました

8.22



**多くの卒業生も集結**

飯南高校音楽愛好会  
結成5周年公演

令和元年に結成した飯南高校生命地域ラブ音楽愛好会OBが主催する「結成5周年公演」が、ふれあいホールみせんで開催されました。

公演ではOBの「滝夜叉姫」、先日の神楽甲子園で日藝選奨を受賞した高校生の「山姥」、高校生とOB合同の「大江山」が披露されました。

主催したOB会長の中野愛翔さんは「神楽団や地域の方、保護者の皆さんに感謝しています。今後も音楽愛好会の支援を続けていきたい」と話していました。



会場には約400人が来場。会場全体が熱気で包まれました

8.27



政策や課題を説明し、町長と議長が要望書を提出

問合せ まちづくり推進課  
76・2864

**島根県知事へ要望活動**  
丸山知事に対して、次のとおり重点要望活動を行いました。  
① 飯南病院の医療従事者等の確保  
住民が安心して暮らせる医療体制を維持するための継続した医師派遣や、看護師、薬剤師など医療従事者の確保  
② ガソリンスタンド維持への支援  
町民のライフラインであるガソリンスタンド維持のため「改修費支援制度」の要件の緩和  
③ 自治体情報システム標準化への支援  
住民サービスに直接影響するシステムを安全で確実に移行させるため、自治体の実情を踏まえた柔軟な対応と財政支援

島根県知事へ要望活動

8月31日(木)



長生き体操では町民と談笑する場面も

本町と包括的連携協定を締結している島根県立大学の看護栄養学部の学生が、8月24日から2日間、本町でフィールド学習を行いました。  
学生は本町の医療・福祉の現状や看護師・保健師の業務についての講義を受けるだけでなく、長生き体操やしめ縄づくりを体験。2日目には2日間の学びをまとめ、発表しました。  
学生からは「現場で勤務されている職員の方から話を聞きました。いい経験になりました」との声が聞かれました。

島根県立大学の学生が本町でフィールド学習

8月24日(木) 25日(金)



8月30日に着任式。ランデンさん(写真左から2人目)

中学校の2学期のスタートに合わせ、新たなALT(外国語指導助手)のランデン・ブレイク・ラブ(Landendn Blake Love)さんが着任しました。  
ランデンさんは、アメリカ合衆国イリノイ州出身の23歳。主に赤来中学校を中心に、赤来校区で活動をする予定です。今後、日本文化を学びながら、生の英語やアメリカの文化などを小中学校の児童生徒に伝えていきます。

新しいALTが着任

8月29日(火)



地域の遊び場であり、地域住民の繋がりや思い出が育まれる場所に

さつき会館横に整備した志々地区「こども広場」が完成し、オープニングイベントを開催しました。  
広場の名称を町民から募集し、42点の応募の中から「志々未来ひろば」に決定。子どもたちの除幕により、名称もお披露目しました。  
さつき会館では、4年振りに志々公民館まつりが開催されました。さつき保育所や志々小の児童の発表、住民の合唱や劇などが行われ、多くの住民が訪れ賑わいました。

「志々未来ひろば」オープン・志々公民館まつり

8月26日(土)



子どもから大人まで練習してきた成果を披露



歌声だけでなく、衣装も合わせて

次期飯南町総合振興計画等の策定を開始

9月8日(金)



今後10年間の町の指針を定めます

総合振興計画は、町の目指すべき姿とその実現のための取組を定める、町における最上位計画です。  
現行計画の期間は令和6年度末で終了。次期計画の検討のため、飯南町総合振興計画等策定委員会を立ち上げました。  
委員会は、町内各団体や住民委員など12名で組織し、委員長には、飯南町自治区長連絡会会長の石橋洋司さん(長谷)が就任。9月8日に第1回目の会議を開催しました。  
今後、町民アンケートなどを実施し、計画に対する意見を集約しながら策定作業を進めます。

人事行政の運営等の状況を公表

地方公務員法、飯南町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、令和4年度の人事行政の

運営などの状況をお知らせします。なお、給与・職員数などの状況は、広報3月号で公表しています。

職員の任免に関する状況

	令和4年度採用	令和4年度退職
一般行政職	3人	6人
医療技術職	1人	2人
看護・保健職	6人	4人
福祉職	0人	0人
技能労務職	0人	1人
合計	10人	13人

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	8:30
終了時刻	17:15
休憩時間	12:00~13:00

職員の福祉及び利益の保護の状況 (1)安全衛生管理体制

総括安全衛生管理者	安全衛生管理者	安全衛生推進者	産業医
1人	3人	5人	1人

職員の福祉及び利益の保護の状況 (2)職員の健康診断の状況

	対象者数	受診者数
定期健康診断	88人	88人
人間ドック(病院ドックを除く)	55人	55人

職員のサービスの状況 年次有給休暇の取得状況(令和4年1月1日~令和4年12月31日)

総付与日数	総取得日数	全対象職員数	平均取得日数	消化率
5,283日	1,418日	133人	10.7日	26.8%

職員の研修の状況

区分	受講者数
自治研修所派遣研修	18人
市町村総合事務組合研修	25人

職員の分限及び懲戒処分の状況

分限処分者	1人
懲戒処分者	0人

healthycolumn  
健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院  
便り

ストレッチのお話



松江市立病院  
初期研修医2年  
小西智明

初めまして。松江市立病院研修医の小西智明です。飯南病院で1カ月研修をさせていただきました。8月の暑い季節でしたが、標高が高いからなのか、松江市に比べ涼しく、働きやすい環境で研修ができました。温かく迎えていただき本当にありがとうございました。

私からはストレッチの効果について紹介します。皆さんは健康のために日常的に運動をする習慣がありますか。忙しい方や運動が苦手な方にとっては、機会はあっても、生活に取り入れて継続することは難しいと思います。それでも健康のために運動習慣をなんとか取り入れたいと考えている方へ向けて、今回はストレッチをお勧めします。

まずは、一つの論文を紹介。2023年にアメリカのポツダム大学から発表された論文で、41の研究をもとに分析を行った信頼性が高い論文です。論文の結論は、ストレッチには筋力増大効果があり、女性や高齢者はより効果が高いというものです。もちろん、筋トレやランニングに比べれば、筋力増大の効果は限定的ですが、ストレッチでも一定の筋力増大効果があることが示されました。

運動習慣がない方が、ウォーキングや筋トレを始めて、継続するのは難しいですが、ストレッチなら道具も必要なく、短時間でできるため、始めやすいという利点があります。テレビを見ながらなど、別のことも同時に行えるため、継続しやすいです。

そして、筋力増大効果だけでなくリラックス効果も期待できます。生活に取り入れやすいものから始めてみて、続いたら他の運動への興味が出るかもしれませんし、続いたことが自信になり、別の何かを始めるきっかけになるかもしれません。ストレッチがそのきっかけになればと思います。

保健福祉センター  
便り

皆さん、野菜が不足していませんか

一般的に推奨されている野菜の1日の摂取量は350グラムです。

心掛けて食べていないと、意外と不足しがちな野菜。毎日の野菜が足りているか、チェックしてみませんか。

手のひらを乗せるだけで推定野菜摂取量を測定できる「ベジチェック」が飯南町にやってきます。

「ベジチェック」が体験できるのは以下のイベントです。

- 頓原公民館まつり 日時:10月15日(日)
- 来島文化祭 日時:11月3日(金)祝日

皆さん、この機会に野菜をとれているか確認し、食事の見直しや自らの健康のことを考えてみてください。



(引用:カゴメ株式会社ホームページ)



〈野菜350グラムの例〉  
ほうれんそうのおひたし70g  
野菜サラダ70g  
野菜炒め140g  
かぼちゃの煮物70g

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

県有林では計画的な  
主伐を推進します

●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



県有林とは、県が管理運営している森林で、明治10年に島根県が860ヘクタール余りの森林を購入したことに始まり、令和9年には満150歳を迎えます。現在、森林面積は1,706ヘクタール(うち飯南町が1,304ヘクタール)、その約4割にあたる688ヘクタール(うち飯南町が591ヘクタール)が人工林です。

島根県は、県有林について、災害防止や地球温暖化防止、水資源のかん養などの森林の持つ公益的機能の発揮、林業の生産性の向上を図ることを目的に、昭和33年から5年を1施業期とした「管理・経営計画」を策定。計画では植栽されたスギやヒノキを中心に、下刈り、除伐、間伐といった施業と、利用期を迎えた森林での主伐を実施。「伐って、使って、育てる」循環型林業の促進に努めることとしています。

令和5年度からスタートした計画は、毎年5ヘクタール程度の主伐と、その跡地への植栽(再造林)を計画。昨年度は



集材機を使用して土場に材を運ぶ様子



プロセッサによる造材、グラブプルによるはき積み

2.62ヘクタールの主伐を実施し、今年度は4.13ヘクタールを発注しています。この実施場所は、試験研究部門が行う森林経営の収益性の向上、原木生産・再造林の低コスト化など、新技術の導入に向けた研究フィールドとして活用していきます。

条例により制定された「島根県 県民の森」として、トレッキングや木工教室開催など人と自然とのふれあいの場を提供しつつ、県民の財産である森林を引き続き、適切に維持管理していきます。

■問合せ 県有林管理スタッフ ☎76-2302

住みよいまちへ

集落支援員

志々地区  
集落支援員の  
桐原と渡部です。

町内5地区で活動する「集落支援員」の活動や地域の取組、地域自慢を紹介します。

志々未来会議の活動について紹介します

志々地区の若い世代が中心となり、令和元年に「志々未来会議」を立ち上げ、将来の志々地区をイメージした「志々の未来予想図」を考えました。

- 私たちの志々を大切にしたい
  - 子どもたちの未来を豊かにしたい
  - 私たち大人も学びたい
  - 子どもも大人も一緒になって住み良い志々を創りたい
- これらの想いを地区の皆さんに呼びかけ、世代を超えてできることを、無理なく楽しく一緒に考えて行動していくように活動しています。

7月28日には「志々の青春～お泊りBBQ～」と銘打って、志々小学校の校舎内見学やバーベキューを実施しました。あいにくの雨でしたが多くの方が参加されました。

8月19日には、さつき会館で「映画会」を開催しました。映画を観る機会の少ない方も多く、大きなスクリーンで皆

さん楽しんでおられました。

若い世代の皆さんの活動が、世代を超えた地域の元気につながるように私たち集落支援員もスタッフとして活動に参加し、支援しています。



私たちが共に志々の未来を考えます(左:渡部、右:桐原)



### 求人情報

直近1カ月に受け付けた求人を紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864  
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

(有)直方メディカルサービスこぶし薬局 0949-23-3412

薬剤師	フル	1人
薬剤師		

(株)あゆみ 72-9374

介護職員(あゆみの杜) 普通自動車運転免許	フル	1人
--------------------------	----	----

介護職員(あゆみの杜) 普通自動車運転免許	パート	2人
--------------------------	-----	----

世話人(あゆみの里) 普通自動車運転免許	フル	1人
-------------------------	----	----

(株)とんばら総合開発 72-1800

運転手 中型自動車第2種免許	フル	1人
-------------------	----	----

(株)飯南トータルサポート 76-9070

フロント及びレストラン接客 64歳以下、普通自動車運転免許	パート	1人
----------------------------------	-----	----

(株)ボウストフル・ファーマーミセス・ロビンフッド 76-9227

ホール係、調理補助 特になし	パート	2人
-------------------	-----	----

(株)なつかしの森(ラムネMILK堂) 72-1720

お菓子の製造・販売 特になし	フル	1人
-------------------	----	----

(有)ユートピアつがが 72-1025

一般廃棄物収集分別(正社員) 準中型自動車運転免許	フル	2人
------------------------------	----	----

一般廃棄物収集分別(正社員以外) 準中型自動車運転免許	フル	1人
--------------------------------	----	----

(株)シーエム・エンジニアリング 島根支店 0853-20-7141

河川巡視技術員 2級土木施工管理技士	フル	1人
-----------------------	----	----

ダム管理技術員 2級土木施工管理技士	フル	1人
-----------------------	----	----

島根県農業協同組合 雲南地区本部 42-9000

JA支店業務 特になし	フル	3人
----------------	----	----

(有)正木建設 76-2359

土木技術者(現場施工管理) 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル	1人
--	----	----

### 思いやり駐車場 マナーアップ運動展開中

島根県は、障がいのある人や、けがなどで歩行が困難な人に対し、利用証を交付して、駐車場を利用できる人を明らかにし、駐車スペースを確保する「思いやり駐車場制度」を導入しています。  
①利用証をお持ちの人のスペースです。利用証を持っていない人は車を停めないでください。  
②利用証を持っている人も、体調が良い時は他の利用者へ譲る思いやりを持ちましょう。  
制度へのご理解・ご協力よろしくお願いたします。



道の駅赤来高原の「思いやり駐車場」

問合せ  
島根県障がい福祉課  
☎0852・22・6526

### しまね医療情報ネット ワーク「まめネット」を 知っていますか

「まめネット」は「まめネットカード」をお持ちの県民の皆さんの医療や介護の情報を、県内のさまざまな機関で共有するネットワークです。病院・診療所間のカルテ情報の共有や、主に訪問系サービスを提供する事業所間での情報共有を行っています。  
医療や介護のサービスをスムーズに受けることができ、ご本人やご家族の負担を軽減することができます。

●このような人におすすめです  
・複数の医療機関を受診されている人  
・持病、アレルギーをお持ちの人  
・小さなお子さん、高齢の人  
・複数の薬の処方を受けている人  
・在宅で訪問系サービスを受けている人  
問合せ  
NPO法人しまね医療情報ネット  
ワーク協会  
☎0853・22・8058

### 島根県育英会 大阪学生会館 令和6年度入寮生募集

●募集施設 学生会館(個室)  
●寮費等 月額6万6千円(朝・夕食付)※自室電気料別  
●入寮費12万か15万(入寮時納付)  
●募集人員 35人程度  
●応募資格 島根県で生活経験があり、大学・短大・大学院・高専(4年生以上)・専修学校(専門課程)に在学中か令和6年度進学希望者  
●受付期限 10月31日(火)  
●願書提出先 在学する高校出身高校 ※大学等在学者は島根県育英会  
詳細は島根県育英会にお問い合わせください。

問合せ  
(公財)島根県育英会  
☎0852・28・1981



島根県育英会ホームページ

### 三次高等技術専門校 令和6年4月入校生募集

●募集訓練科  
・自動車整備科(期間2年)  
・溶接加工科(期間1年)  
・建築科(期間1年)  
・介護サービス科(期間6カ月)  
●対象者 令和5年度中学校・高校卒業見込みの人(自動車整備科は高校卒業見込みの人)  
●試験日 10月27日(金)必着  
●試験内容 数学・国語・面接  
●合格発表 11月28日(火)  
問合せ  
三次高等技術専門校  
☎0824・62・3439

Halloween Invitation  
ハロウィンジャンボ 5億円  
1等賞金1億5000万円  
2等賞金3000万円  
3等賞金1000万円  
当せんチャンス広がる!  
ハロウィンジャンボミニ 5,000万円  
1等賞金500万円  
2等賞金100万円  
3等賞金50万円  
9月20日(水)同時発売  
発売期間:9月20日(水)～10月20日(金) 抽せん日:10月27日(金)  
2023年度特別賞金総額(税引前) 10億円  
2023年度特別賞金総額(税引後) 1億3000万円

### 10月は「年次有給休暇 取得促進期間」です

厚生労働省は10月を「年次有給休暇促進期間」と位置づけ、年次有給休暇の取得する機運を醸成するため、集中的な取組を行うことにしています。

働く人にとっては心身の健康保持・促進、会社にとっては生産性向上や企業イメージの向上につながります。年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。



### 令和6年度コミュニティ 助成事業募集

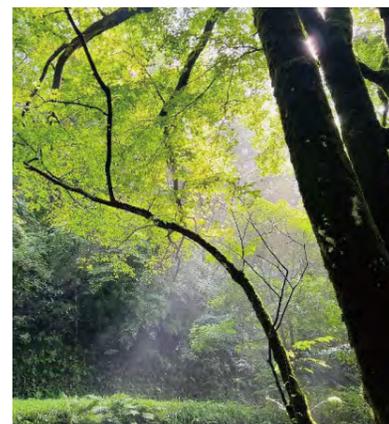
●募集事業  
①一般コミュニティ助成事業(コミュニティ活動に必要な備品等)  
②コミュニティセンター助成事業(集会施設の建設や大規模修繕等)  
③地域防災組織育成助成事業(地域の防災活動に必要な設備等)  
●募集締切 令和5年10月2日(月)  
※(一財)自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源として行う事業です。  
※申請事業の助成の可否は、(一財)自治総合センターが決定します。必ず採択されるものではありません。

問合せ・申請  
①②の事業 まちづくり推進課  
☎76・2864  
③の事業 総務課  
☎76・2211

人も、会社も、もっと元気に!  
中退共済  
小企業退職金共済制度  
◆掛金の一部を国が助成  
◆掛金は全額非課税。手数料も不要  
◆外部積立型なので管理が簡単  
◆パートさんの加入もOK  
詳しくはホームページへ  
中退共 検索  
(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部  
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

あなたに夢を。宝くじ 街に元気を。  
くーちゃん  
この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

森林セラピー通信  
**森のたより**  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050



セラピーの森に、  
秋の足音が聞こえてきました

お盆を過ぎた頃から、朝晩はひんやりと感じる日が多くなってきた飯南町。そんな森には、秋の植物たちがチラホラと顔を出してくれています。  
まずは「ツユクサ」です。目を引く青い花が特徴ですね。実は、民間薬として重宝された歴史があるんです。解熱、下痢止めの効能があるそう、花が咲く前に全草を干して、煎じて飲むそうです。



ツユクサ



ミヨウガの花

続いては、皆さんもそうめん等の薬味としてお世話になっておられるはず：「ミヨウガ」の花です。淡い黄色っぽい白いお花で、綺麗に咲いている期間はとても短いんです。長らく観察していると、どうやら群生している場所の外縁部に花を見かけることが多いように感じます。もちろん食用で、ミヨウガ本体よりも刺激が少ないので食べやすいです。  
最後に、今年も現れた毒キノコ「カエシタケ」です。例年に比べ、少し時期が早いように感じます。数年前に発生を確認してから毎年のように姿を現します。危険なキノコではありますが、眺めてみると個性的な形のものばかりで見入ってしまいます。無害か有害か、人間の物差しだけで判断してはいけないことを教えてくれる存在です。  
※森林セラピーロードでは、自然のままの姿を見てもらえるように、注意喚起を行い、あえて残しています。



文化を感じるまちへ  
**飯南町文化協会**

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介。  
今月は「野恵会」です。

私たち野恵会は、令和4年度から飯南町文化協会に所属しています。いろいろなご縁があり、現在4人で活動しています。

全員の住む場所は、飯南町、浜田市、大田市、出雲市とバラバラですが、オンラインで全員を繋ぐなどで稽古し、県内外のイベント出演に向け準備をしています。

イベント出演時は、メンバー4人だけでなく、他の仲間も参加して活動しています。「安来節」「津軽三味線」「秋田民謡」など、幅広く民謡をやっています。

町内の子ども教室で、体験活動を開催したり、公民館イベントで披露したりしていますので、興味のある方は、ぜひご覧になってください。

飯南町でもぜひ皆さんと一緒に、楽しい一時を送れたらと思いますので、興味のある方は文化協会事務局にご連絡ください。どうぞよろしく願います。



イベントで三味線を披露



4人で楽しく民謡をしています

俳句

琴峯華句会 八月の作品から

地に落ちてをりこの蝉はもう鳴けず 安部 豊枝  
何は無くとも朝顔の咲く窓辺 朽木 豊子  
甚平着て言の葉少し丸くなり 石田シツカ  
縁側に色をこぼして女郎花 松平富美子  
猫じゃらしひとり遊びの日は暮れて 佐々木康子  
色濃しと思ふ飯屋の麦茶かな 八嶋 敏江  
中庭にポツンと背伸び女郎花 田部智津子  
鬼百合の雨後の空へと咲き昇る 山崎智恵美  
草の中採り忘れたる大西瓜 土池 博子  
縁板に百年の傷蝉時雨 八嶋 昭男

短歌

赤名短歌会 八月詠草

キラキラとさざ波光る瀬戸の海四国路行けば遠き父に逢ふ 吉川 咲子  
この年で初体験の盆踊り手足ぎくしゃく操り人形 烏田 勝信  
義母とゆく蝉時雨降る椋木のもと久しぶりねと帽子置きつつ 清原 豊明  
シャガールの描きし空を飛びたくて窓開け放つ立秋の朝 澤田久美子  
人影の見えぬ日とんびもさみしかろホームの窓より手を振ってみる 石田フクエ  
夕焼けも一期一会の散歩路ふるさとにありて犬のお蔭なり 門所 詠子  
花姿「きりぎりしちゃん」とは云えぬけど小庭の桔梗に心喜ぶ 星野 敦子  
友よりの真心籠もるゆうバック開けつつ熱き涙を誘う 本間 麗子  
御門主に内願法名授かりぬ在世のデビュー「釈勝心」は 澤田 勝登

今日の人権標語

令和4年度  
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

withコロナ  
早く見たいな  
みんなの笑顔

赤来中学校 1年 吉川 瑛太さん  
家族名 祥美さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやかにかに

8月届出分  
新生児 届出人 地区  
砂田 里来 恵 斗(下赤名)

やすらやかに

8月届出分  
お名前 親族 地区  
藤原サツ子 様(80) 孝 次(真木)  
長島ナミコ 様(95) 正 一(佐見)

今日の表紙

志々未来ひろばに設置された複合遊具で遊ぶ志々地区の子どもたち。東屋では、保護者の皆さんが談笑していました。  
地域の遊び場であり、地域住民の繋がりが思い出が育まれる場所になることを願っています。  
(8ページに関連記事)



# 2023 10 まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他

1 日	◆ 飯山街道ウォーキング
2 月	
3 火	+ 健康にい〜にゃん相談会(赤名改善センター)
4 水	+ ほっと.Café(来島保健センター) + 健康にい〜にゃん相談会(来島交流センター) + 健康にい〜にゃん週間<~11日>
5 木	+ 健康にい〜にゃん相談会(さつき会館)
6 金	■ 中高R54ボランティア清掃 + 健康にい〜にゃん相談会(保健福祉センター)
7 土	
8 日	◆ コスモス祭(東三瓶フラワーバレー)
9 月	スポーツの日
10 火	◆ 行政相談(役場本庁舎)
11 水	+ ほっと.Café【読み聞かせ】(来島保健センター)
12 木	+ 乳児健診・育児相談(保健福祉センター)
13 金	■ 志々小授業公開日 + 乳がん検診(保健福祉センター)
14 土	
15 日	★ 頓原公民館まつり(交流センターとんぼら) ◆ ストーリーテリング(中央図書館)
16 月	+ 乳がん検診(保健福祉センター)
17 火	
18 水	■ 小学校5年生宿泊研修<~20日>(三瓶) ★ 飯南町グラウンドゴルフ大会(頓原町民野球場) + ほっと.Café【食講座】(来島保健センター)
19 木	
20 金	
21 土	
22 日	
23 月	
24 火	
25 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
26 木	
27 金	◆ はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
28 土	■ 赤来中カルチャーフェスタ(赤来中) ■ 頓原中文化祭(頓原中)
29 日	
30 月	
31 火	◆ 大人のためのウォークラリー(さつき会館) ◆ 町県民税納期限 ◆ 国民健康保険料納期限 ◆ 後期高齢者医療保険料納期限

## 「ルーツいいなん」26

このまちに住んでいようと、なかるうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介しつづけます。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよこまで。



「二人とも仕事と私生活にメリハリをつけたいタイプ」と美咲さん。2人で出かけたり、お互い趣味を楽しんだりしているそう。将大さんは読書、美咲さんはハーブの演奏。「私生活の充実も大切にしています」と話していました

「飯南町での3年間の思い出は雪ですね。飯南町1年目は1メートルを超す積雪で、経験したことなかったもので、大変だったことを思い出します」と話すのは小宮将大さん(32歳)です。

子どものころから動物が好きだったという小宮さん。大学では野生動物

## 地域目線に立って

物の生態学などを学び、卒業後は鳥獣対策の専門職として鳥根県庁に入庁。平成27年からの3年間、中山間地域研究センターで、イノシシやアライグマの被害対策に関する研究をしてきました。「研究の中で、猟友会や農家の方と話す機会がありました。最初は方言が分からなくて苦労したのも思い出です」と話します。

飯南町で研究を進めていく中で、小宮さんの研究に対する考え方に変化がありました。「大学では、興味のあることや自らの疑問を解決するために、調査研究をしていた」と小宮さん。『地域目線で考えること』『地域



こみや まさひろ  
**小宮 将大**  
神奈川県出身。大学卒業後、鳥根県庁に就職。初任地として上米島の鳥根県中山間地域研究センターに勤務。現在は東部農林水産振興センター雲南事務所勤務し、雲南圏域の鳥獣対策を担当

に還元できる研究であること』が大切だと気づきました。考え方や目線が変わりましたね」と続けます。

私生活では、仕事を通して知り合った、同じ県職員で鳥獣専門員として勤務する美咲さんと令和元年に結婚。「美咲さんも栃木県の出身で、就職を機に鳥根県に来ていて、こうして鳥根県に来たことで、縁が繋がられたのかな」と笑顔で話します。

お互いに動物好きなの2人。休日には、動物園や水族館などに出かけるそう。「今後も、仕事と私生活のどちらも楽しめるように過ごしていきたい」と話していました。

【いいきりんセンター】 ☎72-9217

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物
収集地区	収集日	収集日	収集日
頓原	頓原連坦地	23日(月)	10日(火)
	八神連坦地	25日(水)	12日(木)
	連坦地以外	24日(火)	11日(水)
赤来	赤名連坦地	16日(月)	2日(月)
	来島連坦地	18日(水)	4日(水)
	連坦地以外	17日(火)	3日(火)

## し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(土) 11日(水)
赤名	21日(土) 25日(水)
来島	13日(金) 18日(水)

【クリーン(緑)】 ☎72-1401 (頓原地域)  
【クリーン(赤)】 ☎76-2441 (赤来地域)

**決められた日時を必ずお守りください。**

町の人口 4,507人(前月比+5人) 男性2,142人 女性2,365人 世帯数2,025戸 R5.9.1 現在

スマホで  
広報誌を  
読んでみ  
ませんか